

2026 年 7 月 8 日

各 位

中外炉工業株式会社

韓国 株式会社 Ineeji と 業務提携に向けた覚書を締結

産業向け AI を活用した次世代スマート炉の共同開発とグローバル展開を推進

中外炉工業株式会社(本社 大阪市、代表取締役社長執行役員 阪田 守)は、このたび産業向けAIソリューションを提供する、韓国の株式会社Ineeji(本社 大韓民国京畿道城南市、代表取締役 崔 宰植、以下イニージ)との間で、業務提携に向けた覚書(Memorandum of Understanding、以下 MOU)を締結しました。

本提携の主な狙いと背景は以下の通りです。

提携目的

当社が長年にわたり培ってきた鉄鋼・非鉄金属向けの加熱炉・焼鈍炉などの設備技術と、イニージが保有する産業特化型 AI 技術を組み合わせ、エネルギー効率の向上、製品品質の安定化、操業の標準化・自律化を実現する次世代工業炉パッケージ(スマート炉)の共同開発およびグローバル展開を目指します。

イニージの強み

イニージは、韓国科学技術情報通信部よりAI分野において国家戦略技術保有・管理企業に指定された、韓国国内唯一のAI企業であり、説明可能な予測AI(XAI)技術(※1)を保有しています。既に研究段階を越え韓国国内及び日本において石油精製、セメント、鉄鋼などの製造業に対してAIを活用した自律運転の実績を有しており、産業界から高い評価を得ています。

当社の現状と期待効果

当社の設備は抽出温度予測や最適炉温制御など、オンライン・オフラインを問わず制御機能を備えていますが、操業は熟練オペレータのノウハウに依存する面が大きいのが実情です。今回の MOU により、当社の設備技術とイニージの産業 AI を融合させることで、以下の効果を目指します。

- ・更なる省エネルギーの実現
- ・製品品質の安定化と歩留まり向上
- ・操業の標準化および自律化による生産性向上

今後の展開

両社は本覚書に基づき、業務提携に向けた検討を開始します。業務提携締結後には、具体的な技術協力計画の策定、実証試験の実施、製品化に向けた共同開発を進めます。段階的にパイロット導入を行い、成果を踏まえて商用パッケージとしての提供を目指します。

当社はDX(デジタルトランスフォーメーション)を通じて経営理念である新たな価値の創造に挑戦し続けます。AIを強力なツールとして活用することで、お客様に対して付加価値を一層高めた設備をご提供してまいります。

なお、本件による当社の連結業績への影響は軽微です。

以 上

※1:説明可能な予測AI(XAI)技術

XAIは「Explainable AI」の略称。多変量時系列データを学習し、正確に予測するとともに、変化の理由を人間が理解できるように説明する技術。

【お問い合わせ先】

中外炉工業株式会社 プラント事業部 国内営業部

〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町 2-4

TEL :072-247-2107 email: web_master@n.chugai.co.jp